令和7年度　田原福祉グローバル専門学校（介護福祉学科）自己点検シート

適切…４、ほぼ適切…３、やや不適切…２、不適切…１

(1)教育理念・目標

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4	明確に定めており、募集要項、学生便覧等に明示している。
2 学校における職業教育の特色は何か	4	放課後等デイサービスや児童クラブの併設、積極的な地域行事への参加等、介護だけでなく多様性も学べる環境として、全国に類を見ない体制が整っている。
3 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	事業計画に示している。
4 理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	4	ホームページ、募集要項等により周知している。
5 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3	介護福祉士養成施設であることから育成人材像は明らかであり、事業計画に反映している。

(2)学校運営

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	毎年度、事業計画を策定し、運営方針を定めている。
2 事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4	毎年度、事業計画を作成し、運営方針を定めている。
3 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	法人の決裁規程等に基づき意思決定が図られている。
4 人事、給与に関する制度は整備されているか	4	法人の人事・給与規程等により規定されている。
5 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	法人の財務規程等により規定されている。
6 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	法人の服務規程等に規定されている。
7 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4	カリキュラム、シラバスを学生に配布し、ホームページで公開している。
8 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	業務の効率化は図っている.

(3)教育活動

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	策定している。
2 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	4	シラバスに明示している。
3 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	介護福祉士養成施設として法定のカリキュラムを編成している。
4 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリュキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	法定のカリキュラムに介護実習が組み込まれており、実践的な職業教育が行われている。
5 関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	福祉施設など現場で働いている非常勤講師を配置しており、常に最新の動向を反映している。
6 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4	法定で介護実習が義務付けられている。
7 授業評価の実施･評価体制はあるか	4	前期、後期終了時に授業アンケートを実施している。
8 職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	学校評議会に市内福祉関係法人から推薦を受けを年２回開催し、意見をいただいている。
9 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4	学則において規定し、学生便覧等で明示している。
10 資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	カリキュラムは法令に基づき編成している。国家試験対策、学力強化対策を別に実施している。
11 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	法令に基づき、資格を満たした教員を配置している。
12 関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含め）の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4	法人内で評価の高い職員を教員や非常勤講師として配置し、他法人からは当該法人から推薦のあった非常勤講師を配置している。
13 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3	教員会議を開催し0JTにより指導力育成を図っている。また、外部研修に参加している。
14 職員の能力開発のための研修等が行われているか	3	外部研修に参加している。より多く参加できるよう、職員の自己研鑽にかける時間の確保に努める必要がある。

(4)学修成果

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 就職率の向上が図られているか	3	個別面談や就職ガイダンスを実施し、就職活動をサポートしている。
2 資格取得率の向上が図られているか	4	令和7年度は介護福祉士国家試験合格率は日本人学生は100%を達成した。また留学生においても93.3%と高い合格率を残せた。
3 退学率の低減が図られているか	3	令和7年度は退学者0名であった。
4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	すべての卒業生の動向は把握できていない。同窓会総会などを通じ、情報収集に努めている。
5 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3	すべての卒業生の動向は把握できていない。同窓会総会などを通じ、情報収集に努めている。

(5)学生支援

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	個別面談や就職ガイダンスを実施し、就職活動をサポートしている。
2 学生相談に関する体制は整備されているか	4	定期的な個人面談を実施し、学業だけでなくプライベートの相談も受けるなど、学生個人を取り巻く状況の把握に努めている。
3 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4	授業料の分割納付、奨学金のあっ旋、確保等、体制を整えている。半数以上の学生が何らかの奨学金を活用している。
4 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	医師による健康相談を年３回実施。看護師資格のある教員がフォローアップをしている。
5 課外活動に対する支援体制は整備されているか	3	ダンスサークル、スポーツサークルが活動している。運営を教職員が支援している。
6 学生の生活環境への支援は行われているか	4	女子学生寮を整備し、一人暮らしの男子学生に対しては、家賃補助制度により月額１万円補助している。
7 保護者と適切に連携しているか	3	学習面や生活面に課題が見られた場合、問題が拡大する前に保護者と連携をとり、学校と家庭相互で支援している。
8 卒業生への支援体制はあるか	4	卒業後も仕事や生活全般の相談を受けている。スキルアップ研修の案内を同窓会を通じ行っている。
9 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2	教育訓練給付制度の指定は受けているが、開講時間や曜日等を社会人に合わせた運営は困難である。
10 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	福江高校と連携協定を締結し、一部の授業を本校で実施ししている。また、教員が高校等に出向き、体験授業を行っている。

(6)教育環境

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3	学生数に対応した法定以上の設備を整えている。Wi-Fi配備など利便性も考慮している。
2 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	他法人の施設も含め、介護施設の現場で学生が介護実習できるよう体制を整えている。
3 防災に対する体制は整備されているか	4	消防計画、防災計画に基づき、学生、教職員、児童クラブ等利用者も含め、市消防等の協力のもと、年１回防災訓練を実施している。また、消防設備点検を年２回実施している。

(7)学生の受入れ募集

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 学生募集活動は、適正に行われているか	2	広告物は不当表示にならないよう確認し、オープンキャンパスへの参加を促すことで、ミスマッチを防いでいる。しかし、定員は充足していないため、活動の強化が必要である。
2 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	パンフレットやその他媒体において、就職、合格実績等を掲載している。教員による体験授業も実施している。
3 学納金は妥当なものとなっているか	4	入学料、授業料等の学納金は、他校と比較して安価である。

(8)財務

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	R7年度の法人全体の貸借対照表によると、自己資本比率は 86.6%となり、法人の財務状況は安定していると考えられる。
2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2	法人の管理のもと適切に計画されているが、法人からの繰入金や補助金に依存する割合が高く、学校単体の収支は赤字であるため、入学学生を確保し、健全経営を目指す必要がある。
3 財務について会計監査が適正に行われているか	4	社会福祉法に基づき、適切に会計監査を受けている。
4 財務情報公開の体制整備はできているか	4	法人ホームページ等で公表している。

(9)法令等の遵守

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	法令を遵守し、学校運営を行っており、定められた基準等は見たいしている。
2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	個人情報はVPN回線内にのみ設置されたサーバ等で管理しており、持ち出しを禁じている。
3 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3	問題点や課題については改善を試みている。
4 自己評価結果を公開しているか	3	学校ホームページで公表している。

(10)社会貢献・地域貢献

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	オープンカレッジ（東三河広域連合介護入門講座の受託）の開催、たっぷくこどもキャンプの開催、教員の学校訪問による福祉学習支援、介護人材資質向上講座等を実施している。
2 生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	卒業証書授与式に行う学生表彰の基準に、ボランティア活動の状況を含めており、毎年表彰している。また、ボランティア依頼をとりまとめ、学生との仲介を行っている。
3 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	厚生労働省に専門実践教育訓練給付の対象講座に指定されている。

(11)国際交流

評 価 項 目	評価	特記事項（評価の理由、課題等）
1 留学生の受入れについて戦略を持って国際交流を行っているか	4	毎年30名前後の留学生を受け入れており、今後も継続して積極的に留学生を受け入れる方針である。
2 受入れ、在席管理等において適切な手続き等がとられているか	4	出入国在留管理庁から適正校と認定されている。
3 学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	3	留学生の国家試験合格率は77.8％（R6年度実績）で、過去の合格率も高い水準を維持しているが、国外の評価は把握できていない。
4 学内で適切な体制が整備されているか	4	日本語の補講の実施のほか、アルバイトの時間管理など、学習・生活のサポート全般を行っている。